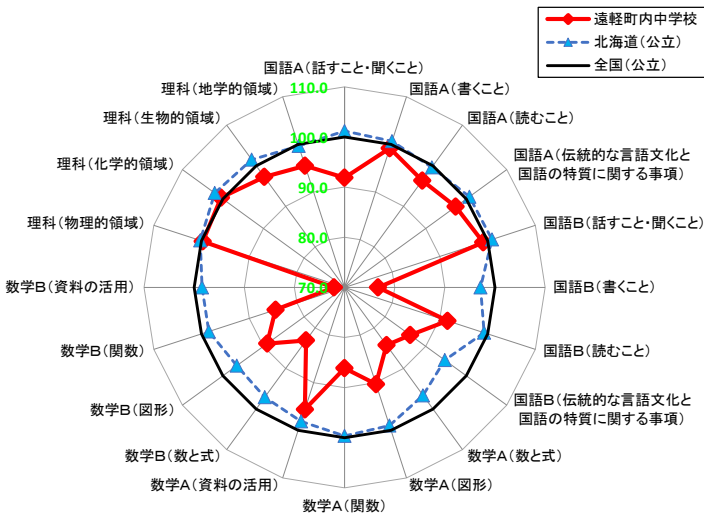


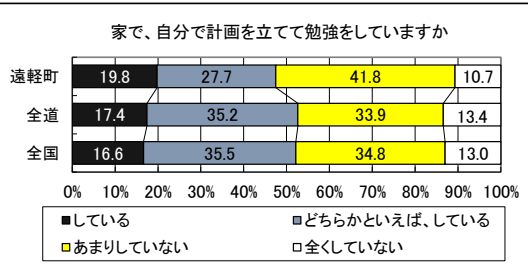
遠軽町内中学校の状況及び学力向上策 (学校数: 7校、生徒数: 177人)

【教科全体の状況】

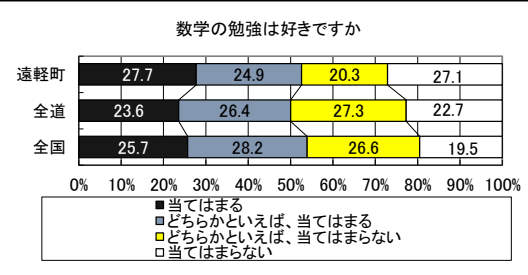
教科の領域別に全国を100とした場合の全道及び市町村の状況をレーダーチャートで示したもの
 (市町村の平均正答率÷全国(公立)の平均正答率×100で算出)



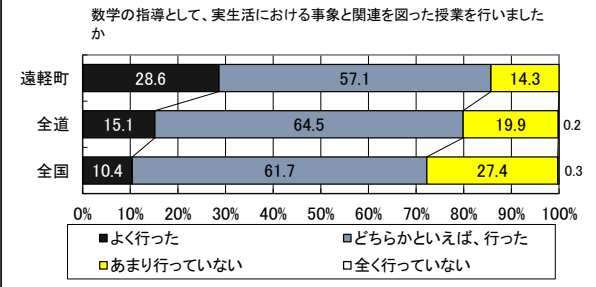
【生徒質問紙調査】



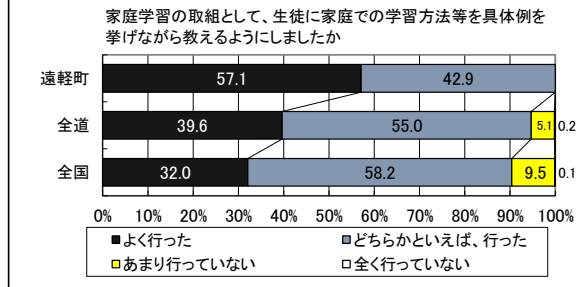
【生徒質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【学校質問紙調査】



【分析】

教科	<ul style="list-style-type: none"> ○ 国語Aでは、「書くこと」で全国に最も近くなっている。 ○ 理科では、「物理的領域」で全国に最も近くなっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 学校が、家庭学習の取組として、家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えたことにより、生徒は、家で自分で計画を立てて勉強するなど家庭学習の習慣が確立されたと考えられる。
生徒質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家で、自分で計画を立てて勉強している」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「数学の勉強は好き」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回っている。 	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各学校においては、数学の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行ったことにより、生徒は、数学を身近なものと感じ、「数学の勉強は好き」と回答した生徒の割合が、全国及び全道を上回ったと考えられる。
学校質問紙	<ul style="list-style-type: none"> ○ 「家庭学習の取組として、生徒の家庭での学習方法を具体例を挙げながら教えた」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 ○ 「数学の指導として、実生活における事象との関連を図った授業を行った」と回答した学校の割合が、全国及び全道を上回っている。 	

【遠軽町の学力向上策】

- ◎ コミュニケーション能力の向上と国際理解教育の推進
- ◎ 未来に誇れる文化や自然遺産、人材などの教育資源の活用
- ◎ 特別支援教育支援員を学校に配置